

# カラスコ司教：「奉仕があなたの新しいアイデンティティです」

31人のオプス・デイのメンバーは、イグナシオ・カラスコ司教によって聖エウジェニオ大聖堂（ローマ）で助祭叙階を受けました。

2017/11/04

新助祭は、15か国の出身です：スペイン、イタリア、ベネズエラ、ケニア、アルゼンチン、フィリピン、ウ

ルグアイ、スロバキア、ウガンダ、ナイジェリア、フランス、コートジボワール、ブラジル、コロンビアとオランダ。司祭叙階は来年の5月5日に行われ、インターネットで中継される予定です。

教皇庁立生命アカデミー元会長のイグナシオ・カラスコ司教は、ごミサの説教で奉仕というテーマを中心に助祭の役割を説明しました：「ナザレのイエスの言葉では、またの母親マリア、そしてその親戚、友人、隣人の言葉で、奉仕するというのは、誇りに思うことは何も意味しませんでした。それは、奴隸、しもべ、最低の、さらに不快な仕事が割り当てられた人を表した言葉でした。奉仕する人は、人間が作ったあらゆる分類において最後の場所を占める人でした」。

## 写真集

「しかし、次に述べる言葉は、聖ルカが使徒行録の中で語った、最初の7人の協力者を任命するときに使徒たちが使った言葉です。『靈と知恵に満ちた評判の良い人』」と続けました。助祭予定者の31人に向けて、「これが、数分後、按手を通して秘跡を受けてからの、皆さん的新しいアイデンティティになります」。

オプス・デイ属人区長のフェルナンド・オカリス師は、内陣から儀式に参加しました。一緒に属人区長総代理のマリアノ・ファチオ師と属人区長総秘書代理のアントニ・プジャルス師も参加しました。将来の司祭である助祭たちの数多くの親戚や友人も出席しました。

---

31人の新助祭の名簿は次の通りです。

- Pablo González-Villalobos  
Bérgamo (スペイン)
- Francisco Javier Fernández  
Centeno (スペイン)
- Agustín Alfredo Silberberg Muiño  
(アルゼンチン)
- Alejandro Gratacós Casacuberta  
(スペイン)
- Juan José Velasco Fernández (スペイン)
- Antonio Vargas-Machuca Salido  
(スペイン)
- Francis Anthony Jose Inzon Ong  
III (フィリピン)
- Francisco Felipe Nieto López (スペイン)
- Gonzalo Trelles Villanueva (スペイン)

- Juan Suárez-Lledó Grande (スペイン)
- Ignacio María Varela Vega (ウルグアイ)
- Luis Poveda Talavera (スペイン)
- Manuel Ignacio Candela Temes (スペイン)
- Alberto de Ángel Castel (スペイン)
- Michele Crosa di Vergagni (イタリア)
- Jorge Segarra Taús (スペイン)
- Àngel Miquel Aymar (スロバキア)
- Jude Kasirima Karuhanga (ウガンダ)
- Pedro Emeka Okafor (ナイジェリア)

- Alfred Robert Cruz Vergara (フィリピン)
- Pierre Laffon de Mazières (フランス)
- Frederick Vincent Ifechukwude Oraegbu (ナイジェリア)
- Yao N'zian Jean Eudes Téhia (コートジボワール)
- Raphael Rezende Fernandes (ブラジル)
- Anthony Elobuike Asogwa (ナイジェリア)
- Martijn Sebastian Pouw (オランダ)
- Ignacio Ramoneda Pérez del Pulgar (スペイン)
- Alberto José Ospina Sánchez (コロンビア)

- José Guillermo Muñoz Maldonado  
(コロンビア)
  - Donatus Dedan Wainaina (ケニア)
  - Manuel Alejandro Vielma  
Alvarado (ベネズエラ)
- 

pdf | から自動的に生成されるドキュメント <https://opusdei.org/ja-jp/article/josai-jokai-2017/> (2026/02/05)